

## O. T. A. Dance Team について

## 1 概要

区内 2 拠点で、学校の垣根を超えた O. T. A. Dance Team を発足させ、外部講師を招いた地域部活動（学校から切り離れた地域クラブ活動）及び発表会を実施する。

## 2 目的

単独校では困難な特徴的な地域部活動を整備するとともに、生徒の多様な体験機会の場の提供に伴う諸課題・効果を検証する。

## 3 運営方法

- (1) 区立中学校の中で、2 校を拠点校とする。拠点校 1（A 中学校）は現在ダンス部がない学校を、拠点校 2（B 中学校）は現在ダンス部がある学校を想定している。
- (2) 「ハイブリッド型地域連携・地域移行」のモデル校に加配する部活動指導員とは別に、部活動指導員 2 名を O. T. A. Dance Team の顧問としてそれぞれの拠点校に配置する。
- (3) 拠点校 1（A 中学校）に配置される部活動指導員を O. T. A. Dance Team の主顧問とし、平日、休日ともに、O. T. A. Dance Team の指導を担う。平日はオンラインによる指導、休日は A 中学校の体育館などの施設で活動を行う。
- (4) 拠点校 2（B 中学校）に配置される部活動指導員を O. T. A. Dance Team の副顧問とし、平日は B 中学校で B 中学校のダンス部の指導、休日は日本工学院専門学校のダンススタジオで O. T. A. Dance Team の指導を担う。
- (5) O. T. A. Dance Team の休日の活動に関しては、セガサミールクスやダンススクールの講師や、日本工学院のアシスタントを派遣して活動を行う。
- (6) 全区立中学校で O. T. A. Dance Team に所属する生徒は、平日はオンラインで指導を受け、休日は A 中学校又は日本工学院専門学校に行って指導を受ける。

## 4 期待される効果

- (1) 生徒や保護者からのニーズがあるにもかかわらず、学校に設置されていない部活動を実施することができる。
- (2) 単独校では難しい、専門的に指導することができる人材を確保することができる。